

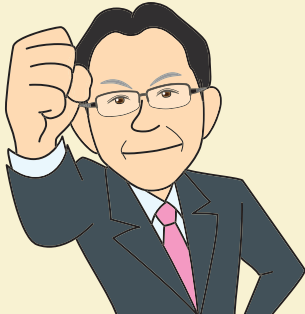


Future From Fukushima.

ふくしまからはじめよう。

特集

# 未来を拓く予算



福島県当初予算

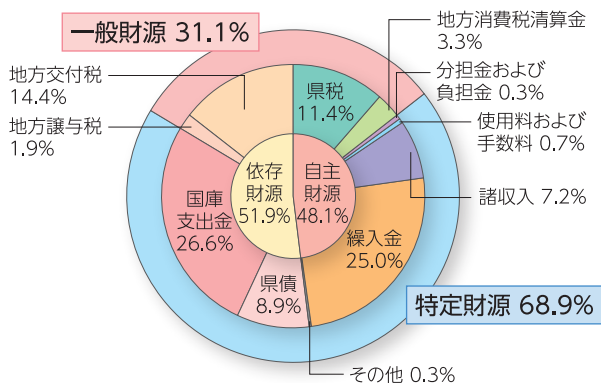
## 1兆8,994億円

## うち震災・原子力災害対応分 1兆287億円

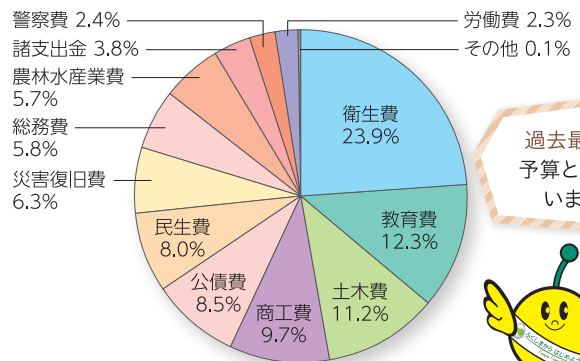
平成27年度予算は、未来への道を切り拓いていくための重要な予算です。総額は過去最大となる1兆8,994億円で、前年度と比較して1,849億円、率にして10.8%の増となります。このうち、その半分以上にあたる1兆287億円が震災・原子力災害対応に充てられます。新しいふくしまの実現に向けて、各種施策を効果的に展開していきます。

### 【平成27年度 一般会計予算】

#### 歳入



#### 歳出・目的別



過去最大の予算となっています！



※項目ごとに小数点第2位を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

福島県庁財政課 ☎024(521)7029 ホームページで詳しい資料を公開しています。

福島県財政課

検索

### 知事メッセージ

果敢に挑戦し、未来を切り拓きます！

福島県知事 内堀 雅雄



東日本大震災から5年目となる平成27年度は、これまでの「復興の序章」から新たな段階へと踏み出す節目の年でもあります。

このため、真の復興に向けたさまざまな課題に果敢に挑戦し、福島未来を切り拓いていくことができるよう、過去最大の予算を編成いたしました。

特に心掛けたのは、「現場主義」です。県内各地に足を運び、多くの県民の皆さんと直接お話をすることで受け止めた思いを、最大限盛り込んでいます。

「ふくしまから」チャレンジをはじめよう。」を合言葉に、しっかりとこの大切な予算を執行し、福島に生まれたこと、住んでいることを誇りに思える新しいふくしまを、県民の皆さんと共に築いてまいります。

# 皆さんお一人お一人の声をもとに、予算を作りました!

復興



## 復興をさらに加速させていきます!

現在も11万人以上の多くの方が県内外で避難を続けています。一日も早い生活再建に向けて、復興公営住宅の整備や除染、防災まちづくりなど、さまざまな面で取り組みを加速させていきます。

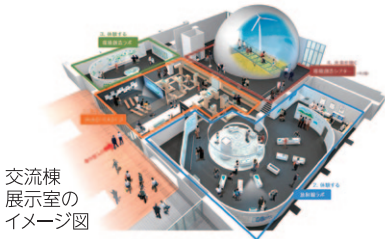
### ✔ こんな事業で取り組みます!

避難者見守り活動支援【16.3億円】

生活拠点における交流促進【5.8億円】

道路整備【270億円】

**ピックアップ** 環境創造センターの整備【70.5億円】



市町村の除染対策支援【2,001億円】

防災緑地整備【86.6億円】

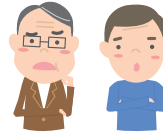
**ピックアップ** 復興公営住宅整備の促進【386億円】

復興公営住宅の早期整備に向けて取り組みます。



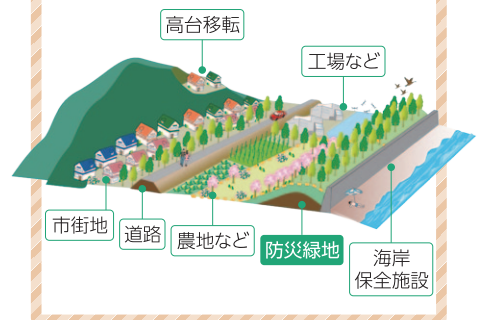
復興公営住宅の早期整備を!  
(二本松市 50代 男性)

復興を、もっとスピーディーに進めてください。  
(いわき市 60代 男性)



### 多重防御によるまちづくり

津波被災地における海岸堤防のかさ上げ、防災緑地、道路など、複数の手法を組み合わせた「多重防御」による、防災力の高いまちづくりを進めています。



産業



## 新しい産業を創ります!

福島県全体を元気にするためには、新しい産業を創り出すことが大切だと考えています。裾野の広いロボット産業の集積を推進し、育て、魅力ある地域を創ります。また、引き続き農業や中小企業の復興を進めると同時に、再生可能エネルギーや医療関連産業の集積も推進し、皆さんの働く場を創ります。

### ✔ こんな事業で取り組みます!

農林水産物販売力の強化【17.3億円】

**ピックアップ** 水田フル活用緊急対策【0.9億円】

需要のある飼料用米の導入や園芸作物への転換を図り、農家の所得を確保します。



中小企業のグループによる復旧を補助【175億円】

再生可能エネルギーの推進【96億円】

医薬品関連産業の支援拠点整備【38.7億円】

**ピックアップ** 「ロボット産業革命の地」の創出【10.5億円】

ロボットの開発から導入、ロボット関連企業の誘致、優れた産業人材の育成など関連部局が連携し、「ロボット産業革命の地」を創ります。

明るい未来をもった子どもたちのための県づくりを!  
(矢吹町 女性 10代)

若い人が定住できるような雇用を作ってください。  
(湯川村 男性 60代)



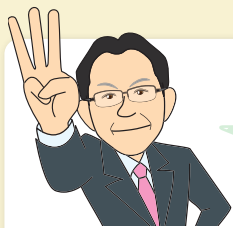
### 福島にロボット産業を立ち上げる!

(株)アイザック ぼぼゆうこ 代表取締役社長 馬場 優子さん (会津若松市)

「会津から新しいものを創ろう!」と全国から技術者が集まり、どこにもないロボットを開発しています。一から開発するにはリスクや費用が伴いますので、県の補助金を受けながら挑戦しています。一つロボット産業ができれば、関連した福島企業にも仕事生まれ、新たな雇用につながっていくと思います。

移乗移動ロボットベッドの乗り降りが楽にできる移動ロボット。地元の病院で実証実験中。





## 結婚から子育てまで全力で支援します!

出会いの場から、出産、子育て、男女が働きやすい職場環境づくりなど、切れ目なく支援します。また、18歳以下の子どもの医療費無料化の継続、子どもの体験活動の支援なども行い、日本一安心して子どもを生み、育てやすい環境を整えます。

### こんな事業で取り組みます!

特定不妊治療費の助成【2.1億円】

子どもの医療費の助成【45.5億円】

**ピックアップ** 女性の活躍促進【0.9億円】

男女が共に働き続けることができる職場づくりを推進します。

例えば...

- ◎働く女性応援中小企業認証制度の創設(※)
- ◎経営者などへのセミナー実施(※)
- ◎男性の育児休業取得モデル事業への参加促進(※)
- ◎出産や育児などを機に離職した女性への就職相談・職場体験(※)
- ◎女性活躍ポータルサイトの開設

(※)は、国の平成26年度補正予算による「まち・ひと・しごと創生関連」事業として実施します。

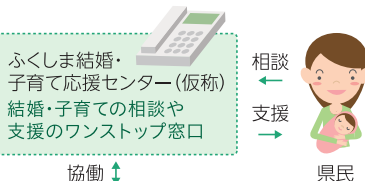


県立ふたば未来学園高校の設置【9.3億円】

子どもの体力向上と肥満の解消【0.8億円】

**ピックアップ** 結婚から子育てまでみんなで支える環境整備【1.2億円】

ワンストップ窓口を作り、若者・子育て世代をスムーズに支援します。また、結婚や子育てのお世話ボランティア「世話やき人」を養成し、県民みんなで助け合いやすい環境を整えます。



- ・県民、企業、NPO、市町村との協働
- ・世話やき人も地域で活動

若者の結婚・子育て・就職支援を強化してください。  
(石川町 60代 女性)

働きやすく、子育てしやすい環境づくりを!  
(郡山市 20代 女性)



### 私たちがお世話します!



いぐち えいこ  
井口 栄子さん  
(南相馬市)

保健師や助産師の経験を生かして、お世話できればと思っています。私も

子育て中に、「家族以外に相談できる人がいたらな」と思ったことがありますので、皆さん、一人で悩まずぜひ相談してください。

ふかせ てつ  
深瀬 哲さん  
(郡山市)



若い時に多くの人に出会いを紹介されて、すごくありがたかったです。

66歳になって、今度は自分も出会いの橋渡しができればいいと思っています。

## 13の重点プロジェクト

東日本大震災・原子力災害からの復興・再生の視点により、特に取り組むべき課題を重点プロジェクトとして推進しています(事業数および事業費とも重複事業含む)。



プロジェクト	内容	事業数	事業費
人口減少・高齢化対策	人口の県外流出の抑制、出産数の回復	105事業	1,491億円
環境回復	除染、食品の安全確保、廃棄物処理、拠点整備	26事業	2,515億円
生活再建支援	避難者支援、生活再建支援	26事業	866億円
県民の心身の健康を守る	健康保持、地域医療・最先端医療整備	37事業	396億円
未来を担う子ども・若者育成	出産・育児環境整備、子ども・若者の育成	73事業	233億円
農林水産業再生	農林水産業の再生、安全・安心の提供	62事業	619億円
中小企業等復興	中小企業の振興、企業誘致、産業の創出	29事業	1,450億円
再生可能エネルギー推進	再生可能エネルギーの導入・拠点整備	11事業	96億円
医療関連産業集積	医療福祉機器産業の集積、創業拠点整備	8事業	111億円
ふくしま・きずなづくり	避難者や応援者とのきずなづくり、情報発信	32事業	63億円
ふくしまの観光交流	観光復興キャンペーン実施、多様な交流の推進	16事業	12億円
津波被災地等復興まちづくり	多重防御、防災意識の高い人・地域づくり	16事業	1,247億円
県土連携軸・交流ネットワーク基盤強化	道路整備、JR常磐線・只見線の早期復旧	14事業	546億円